



# 新年 賀 謹



本宮市長

佐藤 嘉重

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えることと心からお慶び申し上げます。また、日頃より市行政に対しまして、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年は、「本宮市」誕生の歴史的な一年となりましたが、市民の皆様からご支援とご協力を賜りながら無事一年が経過しましたことに対し、あらためまして心より感謝申し上げます。

新しい本宮市のシンボルとして制定いたしました、市の花「ぼたん」・木「まゆみ」・鳥「うぐいす」を6月の本宮市合併記念式典において披露いたしました。市民の皆様幅広く親しんでいただき、末長く愛されますようお願いいたします。

また、世界陸上女子マラソン日本代表選手として活躍された橋本康子選手や、日米野球大会の日本代表選手として出場するとともに日本プロ野球選手となった

根本朋久選手、さらには中学生の陸上競技県大会優勝や、英語弁論大会で全国大会出場を果たすなど、本市の次代を担う青少年のエネルギーな活躍は、明るい話題として元気をいただくとともに、本市のすばらしい出発を象徴するものであります。

さて、我が国の経済状況は、緩やかな回復基調にあるとはいえ、依然として足踏み状態が続いており、先行き不透明な状況にあります。さらには少子高齢化問題や高度情報化など、めまぐるしい社会構造の変化に伴い、社会環境が大きく変化しております。

地方自治体を取り巻く状況も、三位一体の改革における地方交付税の見直しや地方分権の推進など、一段と厳しくなる中で、柔軟な行財政運営が市に課せられた大きな課題であります。「最小の経費で最大の効果を上げる」ことを行政の基本に、様々な課題を含めた事務事業評価を



本宮市議会議長

高松 義行

謹んで新春の喜びを申し上げます。

輝かしい平成二十年の新春を迎え、本宮市議会を代表いたしまして新年のごあいさつを申し上げます。

また、日頃から皆様方には、本市議会に格別のご理解とご協力をいただいておりますこと、心から厚く御礼を申し上げます。

昨年は本宮町、白沢村の合併による新生「本宮市」誕生という歴史に残る一年でありました。両町村の議会が住民の皆様とともに熱い議論を積み重ね「本宮市」が誕生したことは感慨無量のものがございました。

地方行財政を取り巻く環境が厳しさを増す中、歴史的・地理的にも、また経済的にも深い結びつきを有していた両町村がひとつになり、地域の特性を生かしながら「水と緑と心が結びあう 未来に輝くまちづくり」の実現に向け、新たなスタートをした一年でありました。

「本宮市」は、それぞれの美しく豊かな

行いながら、行財政のスリム化や質的充実に向け見直しを続けるとともに、「本宮市総合計画」を策定し、時代の変化や市民の皆様とのニーズにこたえられるよう、迅速な行政サービスの提供に努めてまいります。

本宮で生まれ、育ち、「住んで良かった」と誰もが感じられるような故郷づくり、そして、それぞれの地域の伝統芸能や特産品などを生かしながら、安心・安全なまちづくりを実現していくため、今後とも、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本市のすばらしい未来を、市民の皆様とともに創り上げていくことをお誓い申し上げますとともに、新しい年が皆様にとりまして、輝かしい一年でありますよう心からご祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

時代にあふさわしい住みよい地域、生活しやすい環境整備のため、議論を重ねてまいります。また本市は、財政健全化計画の策定、阿武隈川本築堤の早期実現、複合施設整備や学校施設整備、白沢総合支所の建設など合併協議における重要課題をかかえておりますが、本年はこれらの課題にも積極的に取り組んでまいりたいと思っております。

議会は市民生活・福祉の向上に向け、議会本来の使命である行政のチェック・提言機能の強化を図りながら市民の皆さんの負託にこたえるため、更なる努力を怠りまいりたいと考えております。

終わりに、平成二十年が皆様方にとって良い年であり、平和で希望のもて一年であって欲しいと強く願うものであります。私も議会もさらなる努力と責任を全ういたしてまいりたいと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。年頭のごあいさつといたします。